院長
伊藤 真理子
プロフィール

●（いとう・まりこ）1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

真理子先生の

女性のミカタ

女性に多い病気

病気や疾患によっては男性と女性とで罹患する比率がどちらかに大きく傾いていたり、症状に男女差がでるものがあります。こうした性差を念頭において行う医療を「性差医療」と呼びます。

女性特有の病気は…。

では女性特有の病気にはどんなものがあるのでしょうか。まず子宮や卵巣、乳房は女性だけに備わった器官で、これらに関わる病気は女性特有ということになります。

具体的には、月経や妊娠出産授乳に関連した不調や更年期障害などは女性特有の病気です。乳腺炎や乳腺症もそうです。

女性に多い病気は…。

女性特有ではなくても、女性が圧倒的に多い病気もあります。月経の出血を原因とする鉄欠乏性貧血、男性に比べ尿道が短いことに起因する膀胱炎や尿失禁、閉経後に増える骨粗しょう症などです。冷え症や偏頭痛や低血圧、パニック障害も女性に多いとされます。

自己免疫疾患とは？

自己免疫疾患と呼ばれる病気も女性に多い病気です。自己免疫疾患とは、本来は異物を認識して外界から自分を守るために存在する免疫のメカニズムに狂いが生じ、自分自身の細胞を攻撃してしまうという病気です。

自己免疫疾患には全身に影響する膠原病（こうげんびょう）や関節リウマチのほか、甲状腺、膵臓（すいぞう）、血液、皮膚など特定の器官に影響するケースもあります。バセドウ病や橋本病といった甲状腺機能障害も後者です。

男性に多い病気は…。

一方、男性に多い病気としては痛風、尿管結石、気胸などが知られます。食道がん、喉頭がん、肺がんや膀胱（ぼうこう）がんも男性に多めです。意外ですが、女性特有と思われがちな乳がん、実は頻度は低いながら男性もかかることがあるんですよ。

〈産婦人科〉
真理子レディースクリニック
☎023-632-0666 山形市小姓町6-35
●診療時間
【平日】午前/8時30分～12時
午後/14時～17時
【土曜】午前/8時～12時
●休診日
日・祝祭日
木・土曜日は午後休診となります。